

わ く わ く

1月号



本 だ な



『パン屋のイーストン』

出版ワークス
イーストンは、かぐわし森のパン屋さんです。魔法のことでパンきじをふくらませて、おいしいパンをつくりまします。ところが、大雨で店じゅうの粉が水びたしになり、パンがつかれなくなってしまいます。

えほん

K913 『おたんじょうび、もらったの』

岩崎書店
きょうは、ハルちゃんのおたんじょうびです。うまれてすぐのときにひろわれたネコのミルクは、じぶんの「たんじょうび」をしりません。ミルクがおちこんでいると、おばあちゃんが「じぶんのたんじょうびをあげる」と言ってくれたのです。

1・2年生



3・4年生



K913 『4年2組がやってきた』

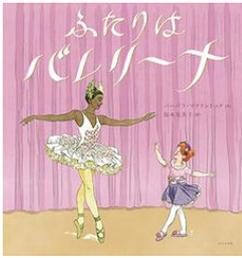
くもん出版
5年生のマーくんは脳性まひで、歩くことも話すことも難しい男の子です。マーくん1人のにじ組に、4年2組の生徒たちがやってきて「交流」することになりました。「交流」ってなにをするのか、楽しいのか、マーくんは不安になります。

5・6年生

K913 『流れ星キャンプ』

あかね書房
圭太は、看護師のお母さんが夜勤でいない日、1人で川原にテントをはってキャンプをしています。ないしょのキャンプをきっかけに、平井さんというおじいさん、長く入院生活をつづける明里と出会い、友だちになります。





えほん
(1年生～)

『ふたりは
バレリーナ』
バーバラ・マクリントック／作 福本友美子／訳
ほるぷ出版



えほん
(2年生～)

『耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ』
ナンシー・チャーニン／文 ジェズ・ツヤ／絵 齊藤洋／訳
光村教育図書



『はじめてのオーケストラ』

佐渡裕／原作 はたこうしろう／絵 小学館
1ねんせいになったみーちゃんは、はじめてオーケストラのコンサートへいきます。しきしゃのパパがしょうたいしてくれたのです。コンサートホールのとくべつなふんいきに、みーちゃんは心こころがわくわくしてきました。

えほん
(1年生～)

『リヤカーマンって知ってるかい？』

永瀬忠志／写真と文 少年写真新聞社
世界各地を歩きつづけている冒険家の永瀬さんは、「リヤカーマン」とよばれています。重いリヤカーを引ながら歩いたきよりは、なんと地球一周分をこえます。きびしい旅をつづけてきた永瀬さんの力強いことばから、元気や勇気をもらえます。

えほん
(3年生～)



4年生～

K291 『里山で木を織る 藤布がおしえてくれた宝物』

川北亮司／作 山田花菜／絵 汐文社
京都府北部・宮津市の日置小学校では「ふるさと学習」がさかんです。6年生たちは、藤のつるから布を織る「藤織り」という伝統技術でんとうぎじゆつの体験をすることになりました。かたい藤のつるから、どのように布を作るのでしょうか。

ちしきの本

K538 『月はぼくらの宇宙港』

佐伯和人／作 新日本出版社
最新の調査で分かった月のすがたや、これからの月探査についてなど、豊富な写真とイラストで「月」をくわしく紹介しています。身近な物ものを使って簡単にできるミニ実験コーナーもあるので、月や惑星わくせいについて楽しく知ることができます。

ちしきの本



6年生～

としょかんのまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200